

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事		年 月 日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府門真市大字門真1006番地		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏
環境マネジメントシステムの名称	IS014001	
適用範囲	インダストリアルソリューションズ社 宇治工場	
導入年月日	1997年 12月 22日	
認証番号	EC10J0027	
基本方針	電子部品の製造・販売を通して、国・地域の法規制・条例・協定及びカスタマの必要な要求事項を順守し、地球・地域・工場環境の汚染予防、並びに環境貢献と事業成長を両立する環境マネジメントを推進する。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	・CO2排出量削減目標： 生産高原単位 前年比1%以上改善	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不要設備廃棄による待機電力削減 ・受電設備の集約と更新による電力ロスの削減 ・原動設備の規模適正化による電力量削減 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・エッチング不要設備 (1台) を廃棄済み ・キュービクル更新 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	待機電力削減及び受電環境の改善によるロス削減により全体の約1%相当のエネルギー削減を実施でき、年間目標の達成に効果があった。 *H30年度のエネルギー消費は上記活動による削減以外にエネルギー消費の大きい製品の生産量が減少したため大幅な削減となった	
事業活動に係る法令の遵守の状況	排水： 瀬戸内法を順守 大気・振動・騒音・廃棄物等： 各法令・条例の順守 遵守状況： 違反及び行政当局からの指摘・指導事項無し	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムはIS014001:2015に適合しており有効かつ適切に運用されている。 事業戦略に連動した適切かつスピーディーな環境行政を行うこと。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。